



## 九九学習の現状

夏休みが近づいてきました。第2Qの算数の目標は、「ばらばら九九ができるようになること」です。 順番九九を覚えるのも難しいですが、ばらばら九九をスムーズに解けるようになることもとても難しいです。

SOLANでは九九学習を年度当初に位置づけることで完璧な定着を図っていますが、やはり順番九九→ばらばら九九へ移行するこの時期が一番指導が難しいです。それは、児童の実態や必要な学習がそれぞれ異なるからです。

今回はそれぞれの児童の実態に合わせた夏休みの九九学習についてお知らせします。

### ① 2分以内に81問全て正解できる

→完璧な状態です。これまでの努力あつての結果だと思えます。

九九は大丈夫なので、キュビナで今後学習する算数の内容に取り組みましょう。

### ② 81問全て正解できるが、2分以上かかる

→とてもいい状態で2Qの目標はクリアしています。

まだ「思い出す」過程があります。問題を見た瞬間に答えが思い浮かぶまで練習し、タイムアップを目指しましょう。やる度に速くなり、とても楽しい時期です。

### ③ 70問以上正解できる

→ここまでくればあと少しです。

繰り返し練習問題を解いて、すぐに答え合わせをすることで間違いを減らしていきましょう。やる度に点数がよくなるので、こちらもとても楽しい時期です。

### ④ 時間が十分あつても全部解くことができない

→一番モチベーションを保つことが難しい時期です。やる気をなくさないように、声掛けや学習法を工夫する必要があります。学校では次の方法で取り組みます。

1. 極端に苦手な段がないか確かめ、しっかり暗唱練習する
2. 問題数を減らし、ばらばら九九を解くことに慣れたら徐々に問題数を増やす

### ⑤ 順番九九がまだ覚えられていない

→まずは2～9の段をしっかりと覚える必要があります。歌で覚えたり声に出したり、紙に書いたり、色々な方法で定着を図りましょう。

覚える時は、「毎日ちょっとずつ」より、「1日で一気に」の方が効果的です。

また、1回間違えずに言えたらOKではなく、10回間違えずに言えたらOKにするくらいの方が、いつまでも頭に残ります。6回目辺りから、明らかに暗唱の速度と正確さが上がり、大人も子どもも成長を実感しやすいです。

それぞれの児童の実態を把握し、夏休みの間にどのように九九学習に取り組むとよいのかお伝えするようにしますので、ぜひご協力よろしくお願いいたします。

自分のこれまでの経験からして、今の2年生の九九学習は非常によい状況です。

### ①学習に前向きで意欲的

やりたくないものを嫌々やっているという感じがなく、達成感や成長の喜びを感じられています。これは学校だけではなく、ご家庭で学習の成果に対して肯定的な言葉かけをされているからこそだと思います。「やったね!」「すごいね!」「これまでがんばってきたらからだね!」こんな言葉が低学年の子の学習意欲や学習態度を育てるのです。

### ②学習への調整を働かせている子が多い

具体的に言うと、「テストに向けて練習をしてきて、前の自分よりよい結果を出す」ということをできている子が多かったです。「目標を立てること」「目標に向けて努力すること」「結果を振り返って反省すること」は、学習の調整にとっても大切です。2年生から自分でそれができているなら大したものですし、大人と一緒にやることも経験としてとても大切です。

### ③他者に優しい

できていない子を笑ったりする子がおらず、それぞれの段階でがんばっている子をお互いに認め合い、励まし合っている姿に感心しています。計算力が高い子、足が速い子、話がうまい子、きれいな声で歌える子、文章が上手な子、それぞれの得意／不得意を認め合える子たちで、本当に素敵です。

落ち着いて過ごせる教室、安心して学習できるクラスは、それだけで学力が向上するという報告を聞いたことがあるので、今の2年生はその点で素晴らしい資質を持っていると感じています。

ご家庭でのご協力に本当に感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。